

# SHARP

## 直管LEDランプ (電源内蔵タイプ)

### 工事説明書および取扱説明書

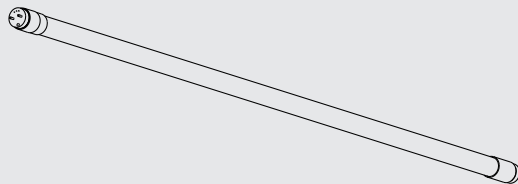
形名

ディーエル ティー エヌ

**DL-T4201N**

ディーエル ティー エヌ

**DL-T4251N**



#### お客様へ

- このランプの施工には電気工事士の資格が必要です。取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。

#### 工事店様へ

- 工事が終了しましたら、形名、設置完了日、販売店(工事店)名を記入して、この説明書を必ずお客様へお渡しください。

形名	
設置完了日	年 月 日
販売店名 (工事店名)	

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。本説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**本説明書は、いつでも見ることができるところに必ず保存してください。

## 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

- お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

**警告** 死亡、または重傷を負うおそれがある内容。

**注意** 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

**禁止** してはいけないこと。

**必須** しなければならないこと。

### 警告



- 片側給電タイプの直管LEDランプです。一般蛍光灯器具には使用できません。
- 紙や布などの可燃物で覆ったり、燃えやすいもの近づけないでください。(火災、ランプ過熱の原因)
- 調光(明るさを調整できる)機能の付いた照明器や回路、非常用照明器具、誘導灯器具などでは絶対に使用しないでください。(破損、発煙、機能しない原因)
- 直流電源では使用しないでください。(不点灯、破損の原因)
- 被照射物とランプは50cm以下に近づけないでください。とくに絹、皮、布地など「色落ち」のおそれがある物に照射する場合は注意が必要。(被照射物の火災、変色、褪色の原因)
- ランプを分解・改造はしない。(ランプ落下、感電、火災の原因)
- ランプに他の荷重をかけない。(落下、感電、焼損の原因)
- このランプは湯気が多い場所や、直接雨がかかる場所、直射日光の当たる場所、振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使えません。(湯気の侵入による絶縁不良、感電、落下、サビの原因)
- 器具のすき間に針金などを巻き込まない。(感電、火災、ケガの原因)



- 取り付けは、お買い上げの販売店、または専門業者に依頼する。(一般の方の工事は法律で禁じられています)
- 取り付け取り外しや清掃の時は必ず電源を切ってください。(ランプ故障、感電の原因)
- 煙、臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切る。(感電、火災の原因)  
工事店、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ランプの取り付けは、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、および本説明書にしたがう。(取り付けに不備があるとランプ落下、感電、火災の原因)
- 取付方向は、本説明書にしたがって正しく施工する。(感電、火災、ケガの原因)
- 必ず器具とランプの給電側を合わせてご使用ください。

### 注意



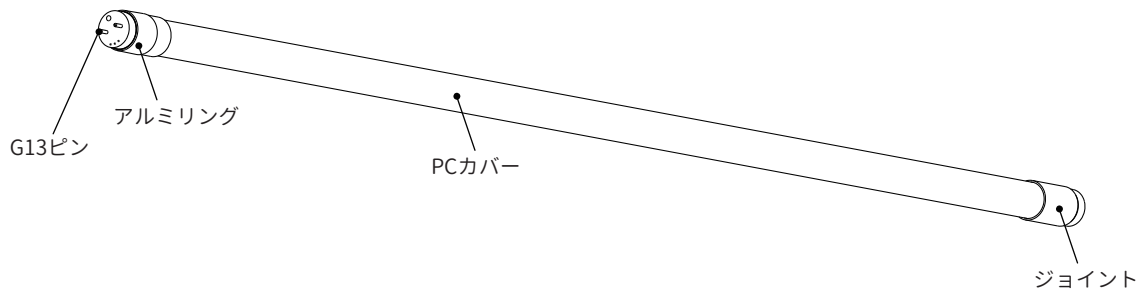
- このLEDランプは屋内専用です。屋外で使用しないでください。(破損の原因)
- ランプの一部が破損したまま使わない。(落下、ケガの原因)
- ランプの下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かない。(火災、落下、ランプの変形、設計寿命が短くなるおそれ)
- ランプを洗剤や薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない。(ランプの破損、落下、感電などの原因)
- LED点灯時、および消灯直後はランプに触れない。(高温のため、火傷の原因)
- ランプを密閉した空間に設置しない。(発熱の原因、設計寿命が短くなるおそれ)
- 濡れた手でランプを取り扱わない。ランプ交換は、電源を切ってからおこなう。(感電、故障の原因)
- 精密機器ですので落としたりぶつけたり、無理な力を加えないでください。(破損、ケガの原因)
- ランプを長時間直視しないでください。(健康を害する恐れ)



- 必ずLEDランプと器具に表示されている定格電圧・定格周波数にてご使用ください。
- 周囲温度は、5~35℃の範囲で使用するように設計しています。(高温で使用すると火災の原因、LED設計寿命が短くなるおそれ)
- ソケットに確実に取り付けてください。(落下、過熱、ケガの原因)

# ランプの取付方法

各部の名前



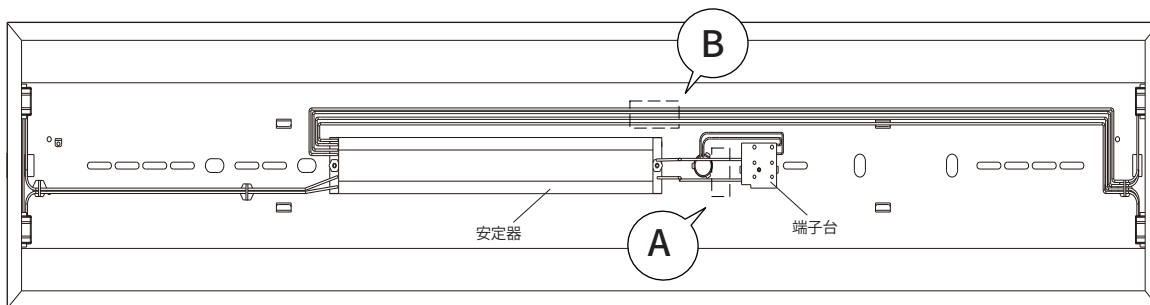
## 配線工事

- ご注意**
- この工事は必ずお買い上げの販売店、または専門業者に依頼する。(一般の方の工事は法律で禁じられております)
  - 工事する際は必ず電源を切ってください。またソケットや器具に破損がないか確認してください。(ランプ故障、感電の原因)
  - 端子台に送り配線がある場合は接続されている機器の消費電力を再確認してください。(発煙、火災の原因)

端子台-安定器間(下図A)と安定器-ソケット間(下図B)の配線を切る。その後下図に示すように端子台とソケット間の配線をつなげる。(端子台が無い場合は、VAケーブルを直接結線してください。)

### 配線工事前(2灯器具の場合)

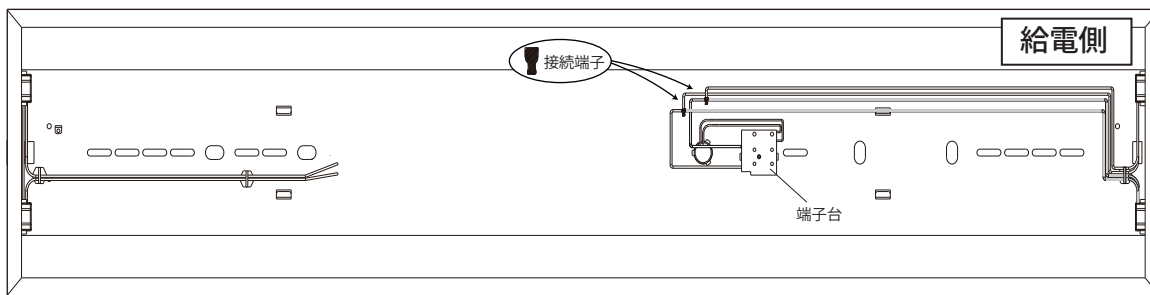
※記載の配線例は弊社推奨の一例となります。



1

### 配線工事後(2灯器具の場合)

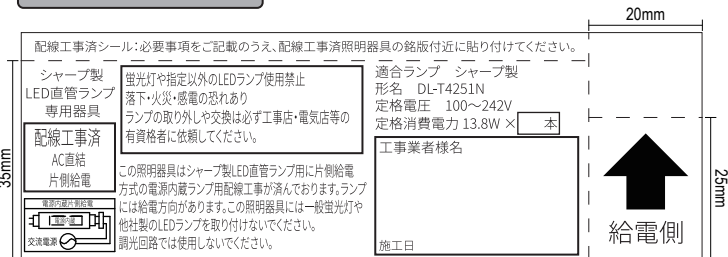
※配線同士は絶縁被覆付きの接続端子でつないでください。



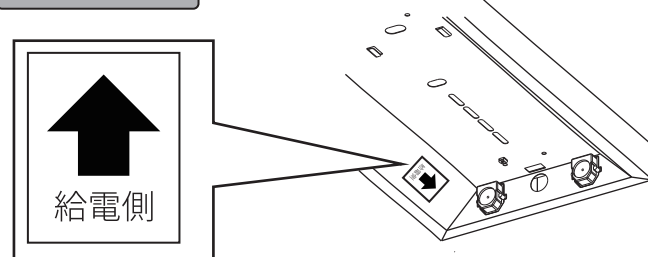
## 給電側のソケット付近に「給電側」シールを貼る

LEDランプには給電方向があります。給電方向がわかるように「配線工事済」シール付属の「給電側」シールを給電側ソケット付近のわかりやすい位置に貼り付けてください。

### 「配線工事済」シールの例



### 「給電側」シールの例

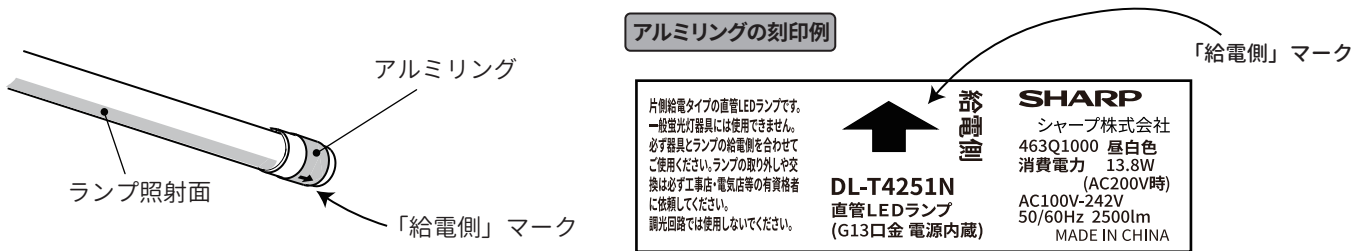


2

- ご注意**
- 「給電側」シールを貼るときは上の例に示すような破線に沿って切り取ってからご使用ください。
  - 実際の「配線工事済」シールには上の例に示すような破線は印字されていません。シールを切り取る際は上の例に示した寸法を必ず確認しながら切り取ってください。

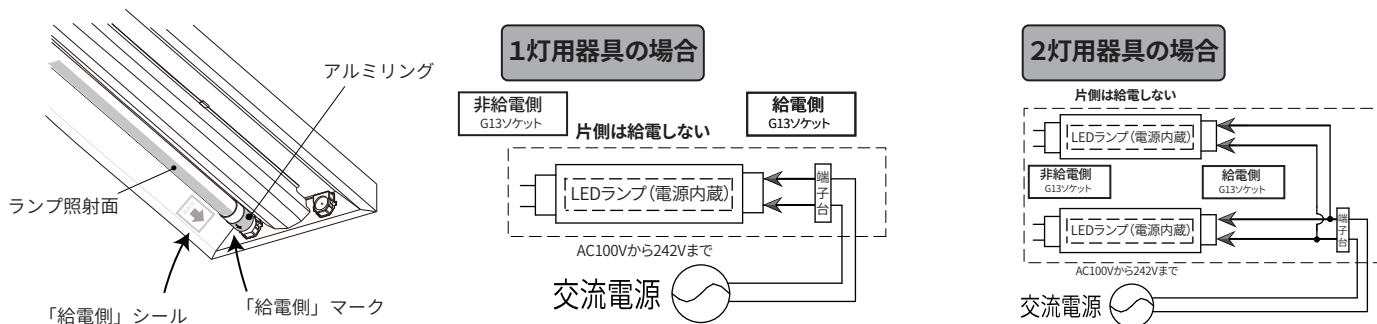
# 本体「給電側」マークの確認

器具への取り付け前に本直管LEDランプの「給電側」マークの位置をご確認ください。「給電側」マークはアルミリングに直接刻印されています。



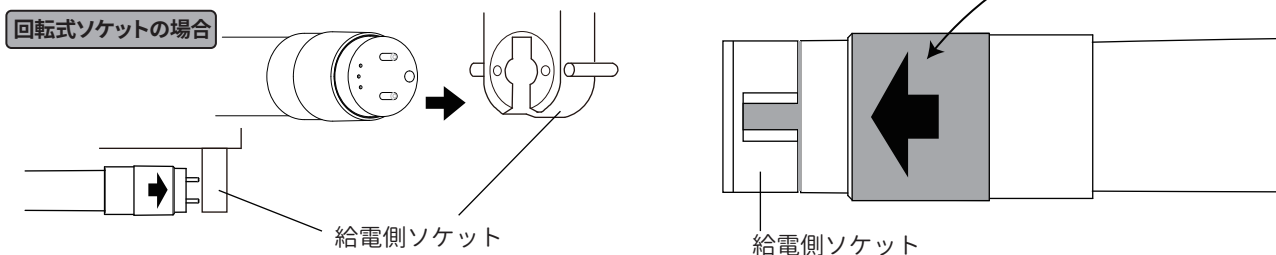
## 本体の取り付け ※記載の取り付けは一例となります。

反射板取付け前に下記に示す正しい配線になっているかを確認し、本直管LEDランプの「給電側」マーク方向を器具の給電側に向けて取り付ける。脱落しないことを確認し、点灯確認をしてください。



- ①ランプの給電側2本ピンを給電側ソケットに挿入する。
- ②発光部が照射方向となるように90°回転させ、ランプの「給電側」マークがランプ照射面になる位置で固定する。  
(ランプ端面とソケット前面に隙間が無いことを確認する)

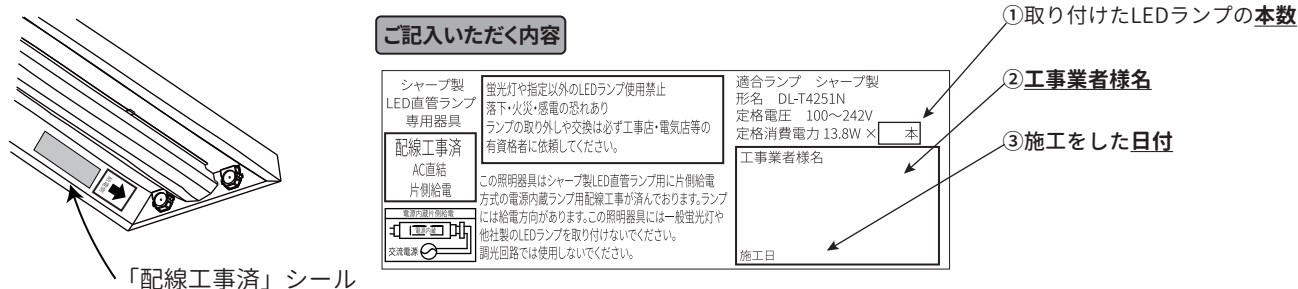
※ランプははめた後に90°回転させて固定する。



- 取り付ける際は必ず電源を切ってください。(感電の原因)
- ソケット及びランプホルダーには確実に取り付けてください。
- またソケットのパネによりランプがしっかり保持されていることを確認してください。(落下の原因)
- **ご注意** 取付後はランプを引っ張らないでください。ソケット内部の接点のパネが変形して、ランプの保持力が弱くなります。(落下の原因)
- 必ずランプの点灯面(LED側)を下側にしてください。
- LEDランプの給電側を逆に取付けると点灯しません。必ずシールの位置を確認してください。
- 一般蛍光灯器具や指定以外のLEDランプを設置しないでください。落下・火災・感電の恐れがあります。

## 「配線工事済」シールを器具本体へ貼る

「配線工事済」シールに工事情報(下記参照)を記載し、照明器具銘版付近のわかりやすい位置に貼り付けてください。また記載の際はマジックペンやボールペンで記載してください。鉛筆などで記入すると記載内容が消えるおそれがあります。※ご記入がない製品は保障の対象外となる場合があります。



## お願い

- 温度の影響により、ランプから若干の収縮/膨張によるキシミ音することがありますが、異常ではありません。
- LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますが、異常ではありません。
- 照射距離が近い場合や照射面などによって光ムラが気になる場合がありますのでご了承ください。
- 喫煙による煙や、ほこりの多い場所では、気流によりランプの周りに汚れが集中することがあります。ランプの明るさを保つためには、反射板の定期的な清掃をおすすめします。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は、照射ランプから離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳などの誘導無線をご使用になる場合、雑音が入る場合があります。
- 安全上、LED光源を直視することはおやめください。



- 照明ランプには設計寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換をおすすめします。  
※使用条件は周囲温度25℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は設計寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

## お手入れ

- ランプのお手入れは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、ネルのような柔らかい布に、水やぬるま湯、または1~2%にうすめた中性洗剤（例えば石けん水）に浸し、よく絞ってから、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- ランプを水洗いしたり、金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤、アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤では拭かないでください。

## 保証とアフターサービス (よくお読みください)

### 修理を依頼されるときは

- 1 異常があるときは使用をやめてください。
- 2 お買い上げの販売店(工事店)に次のことをお知らせください。

- ・品名：直管LEDランプ(電源内蔵タイプ)
- ・形名：(アルミリングに記載の形名)
- ・お買い上げ日(年月日) ・故障の状態(具体的に)
- ・ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- ・お名前 ・電話番号 ・ご訪問希望日

**便利メモ** お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名  
電話 ( ) -  
お買い上げ日 年 月 日  
メモ

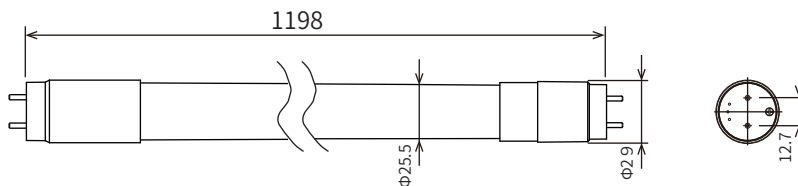
### 保証について

- 保証期間…お買いあげ日より5年間です。  
1日20時間以上の長時間使用の場合は、通常保証期間を半分の期間といたします。  
保証書が必要な場合は販売店(工事店)までお申し出してください。

### 保証の免責事項

- 免責事項につきましては、保証書、またはカタログをご参照ください。

## 本体寸法図



## 基本特性

形名	DL-T4201N	DL-T4251N
全光束 (lm)	2000	2500
色温度 (K)	5000	
Ra	86	
質量 (g)	245	
口金	G13	
定格電圧 (V)	AC100-242	
電源周波数 (Hz)	50/60	
定格消費電力* (W)	11.1	13.8
定格入力電流* (A)	0.061	0.074

※ AC200V時

### お問い合わせ先



メールでのお問い合わせなど  
【シャープサポートページ】

シャープ お問い合わせ   
<https://jp.sharp/support/>



使用方法のご相談など  
【お客様ご相談窓口】

固定電話からは、フリーダイヤル

携帯電話からは、ナビダイヤル

☎ 0120-508-562 ☎ 0570-550-189

- フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用できない場合は 050-3852-5405 FAXの場合 06-6792-5993
- ご相談受付時間(年末年始を除く) 月曜日~土曜日/午前9時~午後6時 日曜日・祝日/午前9時~午後5時

# シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地